|  |
| --- |
| 労働衛生自主点検票様式２ |
| 点検者 |  | 点検年月日 | 令和　　　年　　　月　　　日 |
|  |
| **１　全国労働衛生週間における実施事項** |
| ア　労働衛生旗（又は安全衛生旗）を掲揚している。 |  | □いる | □いない |
| イ　労働衛生週間のポスター・標語等を掲示している。 |  | □いる | □いない |
| ウ　経営トップの労働衛生（又は安全衛生）パトロールを実施している。 |  | □いる | □いない |
| エ　ア～ウ以外で労働衛生週間にふさわしい取組を行っている。 |  | □いる | □いない |
| 　　　　（内容：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |  |  |  |
| **２　労働衛生管理体制の整備と労働衛生管理活動の推進** |  |  |  |
| ア　衛生管理者（安全衛生推進者、衛生推進者）を選任している。 | □該当なし | □いる | □いない |
| イ　アの者は定期的に職場巡視をしている。 | □該当なし | □いる | □いない |
| ウ　産業医を選任している。 | □該当なし | □いる | □いない |
| エ　産業医は定期的に職場巡視をしている。 | □該当なし | □いる | □いない |
| オ　衛生委員会（安全衛生委員会）又はこれに準じたものを設置し、 |  | □いる | □いない |
| 定期開催している。 |  |  |  |
| カ　作業主任者（有機、特化等の衛生関係）を選任している。 | □該当なし | □いる | □いない |
| （作業主任者の種類：有機・特化・鉛・四アルキル鉛・酸欠・石綿・ |  |  |  |
| 高圧室内作業） |  |  |  |
| キ　作業主任者の氏名・職務を掲示している。 | □該当なし | □いる | □いない |
| ク　安全衛生管理活動計画を作成している。 |  | □いる | □いない |
| **３　作業環境管理の実施** |  |  |  |
| ア　作業環境測定を定期的に行っている。 | □該当なし | □いる | □いない |
| イ　測定結果を評価し、設備等の改善を講じている。 | □該当なし | □いる | □いない |
| ウ　必要な場所に局所排気装置等が設置されている。 | □該当なし | □いる | □いない |
| エ　局所排気装置等を定期的に点検している。 | □該当なし | □いる | □いない |
| オ　継続して金属アーク溶接を行う屋内作業場で個人サンプリングを実施している。 | □該当なし | □いる | □いない |
| **４　作業管理の実施** |  |  |  |
| **（１）化学物質の管理の推進** |  |  |  |
| 　ア　安全データシート（SDS）を入手し、周知している。 | □該当なし | □いる | □いない |
| 　イ　リスクアセスメント対象物を製造し、取扱い、譲渡しまたは提供する場 | □該当なし | □いる | □いない |
| 合、化学物質管理者を選任している。 |  |  |  |
| 　ウ　化学物質のリスクアセスメントを実施している。 | □該当なし | □いる | □いない |
| 　　　（必要に応じて業種別・作業別の化学物質管理マニュアル（建設業、 |  |  |  |
| ビルメンテナンス業、食料品製造業等）に基づく対策等の実施を含む） |  |  |  |
| 　エ　有害性を評価し、ばく露防止等の作業手順を定めている。 | □該当なし | □いる | □いない |
| 　オ　エの作業手順を守っている。 | □該当なし | □いる | □いない |
| 　カ　保護具を適正に着用している。 | □該当なし | □いる | □いない |
| **（２）職場における腰痛予防対策指針による腰痛の予防対策の推進** |  |  |  |
| 　ア　作業方法の変更、助力装置や運搬器具の導入等で、作業の負荷や | □該当なし | □いる | □いない |
| 　　　姿勢等による身体への負担を軽減させている。 |  |  |  |
| 　イ　腰痛の発生要因を排除又は低減できるよう、作業動作・姿勢・手順・ | □該当なし | □いる | □いない |
| 　　　時間等について作業標準を策定している。 |  |  |  |
|  |  |  |  |
| **５　健康管理の実施** |  |  |  |
| **（１）健康診断の実施等** |  |  |  |
| 　ア　一般健康診断を定期的に実施している。 |  | □いる | □いない |
| 　イ　特殊健康診断を定期的に実施している。 | □該当なし | □いる | □いない |
| 　ウ　通達で示されている健康診断を実施している（VDT作業、振動業務等）。 | □該当なし | □いる | □いない |
| 　エ　ア～ウの結果について、医師等からの意見聴取を実施している。 | □該当なし | □いる | □いない |
| 　オ　エの結果に基づき、事後措置を講じている（勤務の軽減、配置転換等）。 | □該当なし | □いる | □いない |
| **（２）ストレスチェックの実施** |  |  |  |
| 　ア　ストレスチェックを実施している。 | □該当なし | □いる | □いない |
| 　イ　面接の申出があった場合、医師による面接指導を実施している。 | □該当なし | □いる | □いない |
| 　ウ　イの結果に基づき、必要に応じ就業上の措置を講じている。 | □該当なし | □いる | □いない |
| 　エ　ストレスチェックの結果を職場ごとに集団的分析している。 | □該当なし | □いる | □いない |
| 　オ　エの結果を職場環境の改善に活用している。 | □該当なし | □いる | □いない |
| **（３）メンタルヘルス対策の推進** |  |  |  |
| 　ア　職場におけるメンタルヘルス対策を実施している。 |  | □いる | □いない |
| 　イ　アで「いる」と回答した事業場のみ |  |  |  |
| 　　　①衛生委員会等で調査審議している。 |  | □いる | □いない |
| 　　　②事業場における実態を把握している。 |  | □いる | □いない |
| 　　　③「心の健康づくり計画」を策定している。 |  | □いる | □いない |
| 　　　④事業場内メンタルヘルス推進担当者を選任している。 |  | □いる | □いない |
| 　　　⑤教育研修・情報提供を実施している。 |  | □いる | □いない |
| **（４）過重労働による健康障害防止対策の推進** |  |  |  |
| 　ア　毎月1回以上、一定の期日に時間外・休日労働時間を算定し長時間 |  | □いる | □いない |
| 労働者を把握している。 |  |  |  |
| 　イ　長時間労働者に対して、医師による面接指導を受けさせている。 | □該当なし | □いる | □いない |
| 　ウ　イの結果に基づき、事後措置を講じている（勤務の軽減、配置転換等） | □該当なし | □いる | □いない |
| **（５）両立支援を行うための環境整備** |  |  |  |
| ア　両立支援の基本方針の表明を行い、相談窓口を整備している。 |  | □いる | □いない |
| **６　労働衛生教育の実施** |  |  |  |
| ア　労働者を雇入れた時、又は作業内容を変更した時に、労働者に対し |  | □いる | □いない |
| 　　雇入れ時等の教育を実施している。 |  |  |  |
| イ 危険有害業務従事者に対する特別教育を実施している。 | □該当なし | □いる | □いない |
| ウ　衛生管理者、安全衛生推進者、衛生推進者、作業主任者、職長に対 | □該当なし | □いる | □いない |
| 　　　　し、能力向上教育を実施している（おおむね５年ごとに）。 |  |  |  |
| エ　高年齢労働者に対し、「高年齢労働者の安全と健康確保のためのガ | □該当なし | □いる | □いない |
| 　　　　イドライン」に基づく安全衛生教育を実施している。 |  |  |  |
| **７　熱中症予防対策の実施** |  |  |  |
| ア　把握した暑さ指数に応じた熱中症予防対策を実施している。 | □該当なし | □いる | □いない |
| イ　熱中症対策にかかる連絡整備等改正安衛則に基づき措置している。 | □該当なし | □いる | □いない |
| **８　業務請負等他社に作業を行わせる場合の対策** |  |  |  |
| ア　労働者と同じ場所で就業する請負人等に保護具の着用を周知する | □該当なし | □いる | □いない |
| 等安全衛生の確保に必要な措置をしている。 |  |  |  |
| 評価 | 「該当なし」の項目を除いた項目のうち |
| A　「いる」が80％以上 | B　「いる」が50％以上～80％未満 | C「いる」が50％未満 |

(注)「いいえ」とチェックした項目につきましては、これを契機に、見直しを行い、実施するように努めましょう。